

## ニホンザルのからだ

### かお 顔

顔の正面にある目は、群れの仲間を見分けるだけでなく、枝から枝へ飛びうつる時に距離をはかるためにも役に立ちます。また、食物を一時的に貯めることができる「ほおぶくろ」があります。

### あし 足

前足も後ろ足も、人間の手の指と同じように親指と他の指が離れて向かい合っています。このおかげで、前足だけでなく後ろ足でも、しっかりと物や木の枝などをつかむことができます。

### おしり

秋になると、顔とおしりがより赤くなるのは、ニホンザルたちが恋の季節を迎えた証拠です。おしりの左右にある白っぽく盛り上がった「しりだこ」は、すわる時にクッションの役割をしています。

### ほか その他

毛には上毛と下毛がありますが、下毛は水をよくはじいてくれるので、お湯につかっても湯冷めをしないのです。この下毛が冬には伸びてふんわりと体を寒さから守ってくれます。

